

吟剣詩苑

g i n k e n s h i b u

再始動!

スノーパードリーム

コロナ禍の収まりとともに
スノーパードリーム各メンバーが
さまざまな場で活動再開!

表紙の詩

九月十日

菅原道真

去年の今夜清涼に侍す

秋思の詩篇独り断腸

恩賜の御衣今此に在り

捧持して毎日余香を拝す

6

令和5年
水無月

コロナ禍の収まりとともに
スーパーチームの各メンバーが
さまざまな場で活動再開!

再始動! スーパーチーム

東京・荻窪の「オメガ東京」で、4月11日から16日までの6日間開催された剣詩舞×劇『蜘蛛の糸』の公演に出演した剣詩舞スーパーチームの5人(前列)

コロナ禍が収まりつつあるなか、スーパーチームの活動も再び活発になってきました。チームの公式な活動としては、2月26日に宮崎で開催された国民文化祭に、吟詠3人、剣詩舞5人計8人のメンバーが出演。さらには先月号で紹介した松葉水実さんのukabis和歌シリーズなど、各メンバーの個別の活動も盛んに行われるようになりました。今回はネットで、街中で、劇場でとさまざまな場所で披露されたスーパーチームメンバーの活躍をお届けしましょう。



スマートフードチェーンプラットフォームのukabis公式サイトで、和歌を朗詠する吟詠スーパーチームの松葉水実メンバー



静岡市の「OUR FESTIVAL SHIZUOKA 2023」に出演した剣詩舞スーパーチームの4人。中央は主催者の柚木康裕さん

日本吟剣詩舞振興会チャンネルにて、人気ゲーマーの野々宮ミカさんに剣舞「九段の桜」を指導した五月女凱昂メンバー

蜘蛛の糸を必死で登るカンダタ役の入倉昭鳳。「このシーンは完全な海戦術ですが、演劇チームのキャストが本当にひたむきにいろいろやってくれました」と感謝の言葉



QRコードから視聴してください。

芥川龍之介原作『蜘蛛の糸』を剣詩舞と演劇で表現

剣詩舞スーパーチーム:

入倉昭鳳、入倉昭山、上岡暁隆、見城星梅月、多田正千衣

日本壮心流の東京支部長を務める入倉昭鳳メンバーは、かねてから演劇や殺陣など幅広い活動をしています。このほど芥川龍之介の名作『蜘蛛の糸』を剣詩舞と演劇で表現する舞台で主演と振付を担当。他の剣詩舞スーパーチーム4人も出演して6日間にわたる計11公演をやりきり、剣詩舞を初めて観た観客にも大きな反響を呼びました。

公演を主催したのは俳優の庄田侑右さんと演出家栗原秀一さんにより旗揚げされたユニット「BOW」。入倉昭鳳メンバーは昨年、BOWの『石川五右衛門』に出演、今回の公演につながりました。舞台は演劇チームのキャストが『蜘蛛の糸』の原作を朗読するという形で進行。主役のカンダタを演じるのは入倉昭鳳メンバー。蜘蛛の糸を登るシーンや生前の悪行の数々も表現するなど激しい演技を、舞やセリフも交えて行うという渾身の舞台。それを4人の剣詩舞スーパーチームメンバーが鍛え抜かれた舞で支えます。

迫力ある演劇と舞で構成された舞台に観客もヒートアップ。盛大な拍手で熱演を讃えるとともに、終演後の座談会では熱心な質問も飛び交いました。海外公演も視野に入れた斬新な構成は、剣詩舞の可能性を広くアピールする舞台ともなりました。

「剣詩舞と演劇をどう融合させて、互いに持っている技術を活かし合うかが課題でした。剣詩舞の体のさばきは美しいですが、演劇チームにもそれを要求するのではなく、生の迫力、息遣いで戦ってもらおう。そして剣詩舞チームはセリフはありませんが、身体でどこまで表現するか。お陰様でお客様の反応が暖かく、最初のうちはどこにたどり着くかわからない、本当に蜘蛛の糸を登るような心持ちでいましたが(笑)、暗闇の中垂れていくのをよじ登っていく中でようやく光が見えたという気がしました。今後は国内でもたくさんの方に観ていただきたいという思いもありますし、海外の方にも伝わる表現になっているという自負もあるので、そのどちらも上げていけるといいかなと思います」(入倉昭鳳)



オープニングはお釈迦様に扮した入倉昭山(左)による『弥陀の本願』と、カンダタに扮した入倉昭鳳による『宿業』の独舞。これは2012年の清水錦洲吟道35周年リサイタルの朗読吟『蜘蛛の糸』で、2人の父親である入倉昭星宗家が舞ったもの



上:地獄の様子を見下ろすお釈迦様(左端)。「絶対的権力者の象徴として衣装を白い軍服にし、カンダタは迷彩服にしました」(お釈迦様役の庄田侑右さん)とのこと。後ろで舞うのは見城星梅月、多田正千衣両メンバー。下:迫力ある剣舞で表現する剣詩舞スーパーチームの3人。「演劇チームから4人ほど剣詩舞教室の体験に来たいという申し込みがありました」(入倉昭鳳)と、思わぬ効果もあったよう



静岡市のイベント「OUR FESTIVAL SHIZUOKA 2023」で藤井風の『死ぬのがいいわ』も舞った4人。左から入倉昭鳳、見城星梅月、五月女凱昂、多田正千衣

静岡市の街中のイベントで藤井風の曲も披露

剣詩舞スーパーチーム:

見城星梅月、多田正千衣、入倉昭鳳、五月女凱昂

2019年3月に静岡市で開催された「七間町ハプニング」にて、剣詩舞スーパーチームの4人が剣詩舞を披露、初めて剣詩舞を観る観客から大きな拍手が寄せられました。コロナ禍でイベントの規模が縮小されていましたが、今年は久々に大規模に開催。4年前と同じメンバーで街中にて剣詩舞のパフォーマンス。今回は海外でも人気の高い歌手・藤井風の楽曲『死ぬのがいいわ』を星舟流の見城星舟家元が振付、今回のイベント限定で披露して喝采を浴びました。

「3月11日に静岡市の街中でパフォーマンスが繰り広げられる、静岡市文化・クリエイティブ産業センター主催の「OUR FESTIVAL SHIZUOKA 2023」に4人で出演しました。今回挑戦した『死ぬのがいいわ』の歌詞に出てくる「あなた」は理想の自分であり、理想の私を失ったら死んでも同然と意味するこの歌に心を乗せて、私たちから出るパッションが鼓動し、観てくれる皆さんに届くように舞わせていただきました。「また観たくて来ました」と4年前に観てくれた方が来てくださったり、初めて剣詩舞を観た方々から「もっと観たい」と声を掛けてくださったりと反響がありました。今後も吟剣詩舞の発展のために邁進してまいります」(見城星梅月)

人気ゲーマーの野々宮ミカさんに剣詩舞を指導



QRコードから視聴してください。

剣詩舞スーパーチーム:

五月女凱昂



タレントだけでなく最近では人気ゲーマーとしても活躍する野々宮ミカさん

YouTubeの日本吟剣詩舞振興会チャンネルでは、以前【学ぶTV】シリーズとしてお笑い芸人の椿鬼奴さんとボルサリーノ関さんに吟詠を指導する動画を公開しましたが、今度はタレントで人気ゲーマーの野々宮ミカさんに、剣詩舞スーパーチームの五月女凱昂メンバーが剣詩舞を指導しました。

石井誠紀宗家の誠紀流誠修館道場にて、野々宮ミカさんに五月女メンバーが『九段の桜』の剣舞を指導。野々宮さんは誠紀流の多嘉良誠翔さん、橋場紀要さんとともに見事な群舞を披露し、その模様が3回にわたり日本吟剣詩舞振興会チャンネルで紹介されています。

「昨年の全国吟剣詩舞道大会にて東京都総連で披露した『九段の桜』を、野々宮ミカさんに指導しました。野々宮さんは非常に熱心で扇子や刀の扱いも器用。見事に群舞のセンターをこなしてくれました。吟剣詩舞に興味をもってもらった方が、気軽に吟剣詩舞の様子を感じられるように、これから活動の情報を発信していきたいです」(五月女凱昂)



野々宮ミカさんに『九段の桜』の振付を指導する五月女凱昂メンバー



最後は誠紀流の多嘉良誠翔さん、橋場紀要さんと見事な群舞を披露